

私の仕事観

2016年12月に人材ビジネス経営研究所を立ち上げました。当社のビジョンは「20年後の日本のまともな労働市場を創る」。この思いは人材ビジネスに関わって以来一貫して変わりません。まともな労働市場とは、さまざまな個性や志向をもった人々がふさわしい場を見出し活躍できる労働市場のこと。高度成長期以来、日本社会は「規格品」の人材を生み出すことに終始してきました。私自身もそうですが、「規格外」の人材は「正規の労働市場」からはじき出されてきたと言えるでしょう。グローバル競争の激化、労働力人口の減少といった環境変化が起こっている今、そうした「規格外」の人材たちの活躍こそが日本の未来を担保すると考えています。

「規格外」の人材の活躍推進に 取り組む派遣業界を支援する

最近思っていることあり

「規格外」の人材が自分らしいキャリアを描き、その結果として社会の生産性が底上げされる——そんなあるべき労働市場を創るために働きながら職業能力を向上させていける「派遣」という労働形態はきわめて有効です。「規格外」の人の中には自分がどこに向うべきか見えていない人も少なくありません。そんな人々が目指すべきゴールとそこまでの道筋を見出すためのサポートをするのは派遣元企業の社会的責務。その責務を本気で果たしたいという企業様を支援したいと思っています。

Top

未来に向かって

今後、派遣元企業が生き残っていくためには、働く人にも、クライアントにも、社会にも、「付加価値」を提供することが必要だと考えています。働く人に提供すべき付加価値はキャリアアップ支援であり、クライアントに提供すべきそれはHR領域におけるコンサルティングです。また、社会に対しては、公共機関と連携し地域の雇用創出に貢献できるはずです。当社は派遣元企業様との交流で得た知見を活かし付加価値創出をお手伝いしていく所存です。



株式会社人材ビジネス経営研究所
代表取締役社長兼代表経営コンサルタント

山内 栄人

やまのうち まさと

龍谷大学文学部卒。大卒時に就職氷河期を経験、フリーター等を経て製造系人材ビジネス会社に営業職として就職するも落ちこぼれて現場に。請負現場の改善に成功するなど実績を上げ営業職に復帰し管理職を経験後に、船井総合研究所に転職。人材ビジネスに特化したコンサルティング事業を立上げ支持を得る。2016年、コンサルティングをより深化させるため起業。

●会社概要

2016年12月設立。人材ビジネスに特化したコンサルティングファームとして、経営戦略・営業戦略・採用戦略・WEB活用などに関するコンサルティング、勉強組織である「高付加価値型アウトソーシング研究会」の運営、研修事業などを展開。<http://www.jinzai-biz.co.jp/>